

越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）の河野守忠営業部長が大切にしているのは、予定がペーシにぎっしりと書かれた手帳だ。配車をしながらトラックを運転していたときのことを思い出すという。

当時は仕事の関係上、派遣の手配から請求書などすべての

### 越野運送 河野守忠営業部長

# 手帳で初心に立ち返り

作業をこなしていたという。現在は事務

のおかげ。運転しながら配車をしていた

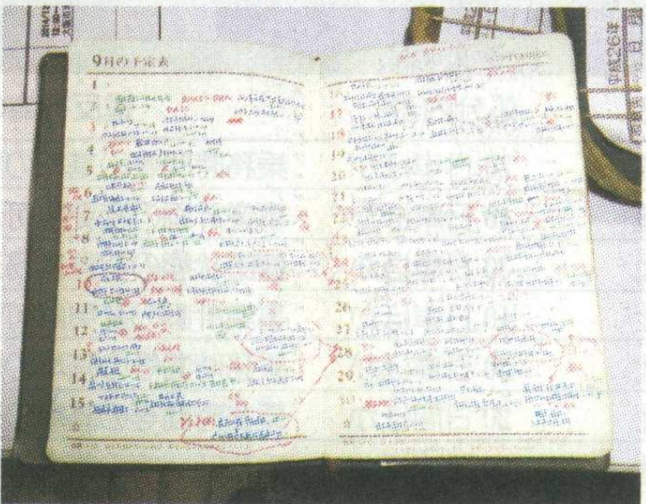
を活用して正確に伝えていく。

所で配車作業を中心に営業なども行っているが、当時を振り返り「寝る間をおしんで仕事をしていたのを思い出す」という。この手帳のおかげで様々な同業者とのつながりもでき、仕事もスムーズにこなせていると考えており、「今の協力会社とのお付き合いがあるのは、あの経験

在のドライバーの気持ちも理解できることから、ドライバーにとって仕事しやすい環境を提供している。

なせていると考えており、「今の協力会社とのお付き合いがあるのは、あの経験

新たな積み地などはネットから地図を出し、ドライバーが分かりやすいように資料を作って配車の指示を行っており、細かな仕事内容なども口頭またはメール



予定がぎっしりと書かれた手帳

ときに比べれば、今は配車に集中でき、かなり仕事しやすい環境になった」という。また、ドライバーも兼任していたことで現

自身の経験を生かしながら、ドライバーや事務員が働きやすい環境づくりに取り組んでいる河野部長は、「これからも現状に満足せず、かつ初心を忘れずに全従業員と協力して仕事に取り組んでいきたい」と話した。

（中村優希）